

日包工 28 第 96 号
平成 29 年 3 月 3 日

各 位

一般社団法人日本包装機械工業会
専務理事 金澤 信 (公印省略)

専門技術セミナー『ハイバリア PET の最新動向』 開催のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素、当会諸事業に格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会では来る 4 月 11 日 (火) におきまして『ハイバリア PET の最新動向』を主題とした専門技術セミナーを開催させていただきます。

つきましては、“裏面” 記載の開催概要をご高覧のうえ、本セミナーへ奮ってのご参加を賜りますようここにご案内を申し上げる次第です。

謹白

* 本件に関するお問い合わせは、下記事務局までお願いいたします。

一般社団法人日本包装機械工業会「専門技術セミナー」担当事務局

住所：東京都中央区新川 2-5-6 包装機械会館 (〒104-0033)

電話：03-6222-2277 / FAX：03-6222-2280 / E-mail：abe@jpmma.or.jp

担当：阿部、大平、佐藤、井上

専門技術セミナー『ハイバリア PET の最新動向』開催概要

1. 日 時 平成 29 年 4 月 11 日 (火)
 - 1) 第 1 部 / 13 : 30 ~ 14 : 40
(休憩 10 分)
 - 2) 第 2 部 / 14 : 50 ~ 16 : 00
(休憩・会場準備 10 分)
 - 3) 名刺交換会【任意参加】 / 16 : 10 ~ 17 : 10
※第 2 部終了後、同会場にて名刺交換会を開催させていただきます。
2. 会 場 包装機械会館 会議室 (2 階)
住所 : 東京都中央区新川 2-5-6 (〒104-0033) / 電話 : 03-6222-2275 (代表)
アクセスご参考 URL : <http://www.jpmma.or.jp/industry/index.html>
3. 主 題 『ハイバリア PET の最新動向』
【概要】飲料容器の約 7 割で使用されている PET ボトル。「軽い」「割れない」「透明」「再封可能」などのメリットから近年その採用が進んでいる。使用量の増加に伴うごみ問題を背景に軽量化も進展。一方で、PET 最大の弱点はバリア性の低さであり、ハイバリア性 PET のニーズも高まっている。本セミナーでは、PET ボトルの特徴やトレンドを踏まえつつ、注目のハイバリア PET の最新動向について紹介する。
4. 講 師 第 1 部 鮫島 拓也 氏 / 宮下 学 氏
三菱樹脂株式会社 食品包装事業部
第 2 部 本村 考平 氏
キリン株式会社 R&D 本部 パッケージング技術研究所
5. 定 員 50 名 ※お申込み先着順にて定員になり次第、締め切りとなります。
6. 参加費 (一社) 日本包装機械工業会正・賛助会員 : 5,000 円 / 非会員 : 10,000 円
※参加費は後日、請求書にてご請求をさせていただきます。
※報道関係各位のご参加は無料です。
7. お申込 お手数ですが、同封の参加申込書にて平成 29 年 4 月 4 日 (締切日) までに事務局へ E-mail (inoue@jpmma.or.jp) もしくは FAX (03-6222-2280) にてお申込みください。
※お申込み後、上記締切日以降の申込取消、無連絡不参加については、原則として当該参加費を申し受けますこと、予めご了承ください。